

日本国憲法(抄)

第十四条 すべて国民は、法の下(もと)に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的・経済的又は社会的関係において、差別されない。

こやま地区 人推協だより

— 第26号 —

2019年(平成31年)3月25日

編集・発行

湖山地区人権啓発推進協議会
〒680-0941 鳥取市湖山町北1丁目202-1

TEL(0857)28-1017

FAX(0857)28-1119

県外視察研修

『赤穂市立海洋科学館 塩の国』



思いやりあふれる
まちづくりをめざして



湖山地区人権啓発推進協議会

会長 田中忠義

今年度より、浜橋前会長から湖山地区人推協の会長を引継ぐなかで、計画した諸行事を無事に終了することができました。ご協力いただきました町区民の皆さまや湖山地区自治会の皆さま、小地域懇談会の開催町区の皆さまには格別のご支援とご理解をいただき、厚く感謝申し上げます。

県外視察研修では、神戸三宮から車で二十五分、自然を十分に生かしながら高齢者も障がいのある人も、こどもからおとなまで誰もが楽しめる総合福祉ゾーン「しあわせの村」を視察しました。

敷地内には高齢者・障がい者の自立を援助する福祉施設をはじめ、運動広場、キャンプ場など、多種類の屋外スポーツ施設、レクリエーション施設、宿泊施設、温泉施設などがあり、神戸市の福祉行政の取り組みのすばらしさを実感しました。また、写真の赤穂市立海洋科学館塩の国では、炎天下の苛酷な作業環境のなかで塩作りに取り組んで来た姿が再現されていて、先人たちのその歴史や苦勞に頭の下がる思いで見学させていただきました。

小地域懇談会では、一昨年度より高齢者の人権問題をテーマに、介護や認知症の問題を取り上げ、話し合いを進めてまいりました。

湖山地区でも高齢化が進んでおり、今後ますます増えてくることが予想される認知症についての正しい理解を深め、認知症の方やその家族が安心して町区内で暮らして行くためには、地域に住む私たちが普段の近所付き合いの中で、さりげない手助けや見守りをする事で、高齢者やその家族を支えることにつながります。そのためにも日頃からの地域活動への参加やコミュニケーション作りが大切であることを学ぶことができました。

さらに今年度は、障がいのある人の人権をテーマに加え、様々な障がいへの理解を深め、障がいのある人が私たちに何を求めているのかについて話し合いを行いました。

十二月には、鳥取県障がい福祉課の河上久美さんを講師に迎え「あいサポーター研修」を実施し、障がいの種類やその内容、障がいは一人ひとり違ってることや、障がいのある人もない人も「ともに生きる社会」をつくるために私たちは何をすればよいのかについて学ぶことができました。

今後とも人権を身近な問題として考えていただけるように色々な事業に取り組んで行く中で、思いやりあふれるまちづくりをめざすために、皆さまの一層のご理解とご協力をお願いいたします。

「ゆるまちづくりをめざして」 平成30年度 小地域懇談会活動報告

南2丁目南

- 8月26日 10:00~11:30
- 湖山地区公民館 ■ 参加者:7名
- 視聴DVD「ここから歩きはじめる」

実際、認知症の方とかかわる事の大変さがよくわかりました。いつでも他人事と考えていましたが、自分のこととして考えなければいけないと思いました。



農高南・さかえ

- 7月22日 10:00~11:30
- さかえ町公民館 ■ 参加者:10名
- 視聴DVD「心のバリアフリーをめざして」

具体的な事例が紹介されており、大変勉強になりました。知らなかったことがわかって、考えさせられました。



青葉台

- 7月15日 10:00~11:30
- 湖山地区公民館 ■ 参加者:9名
- 視聴DVD「ちゃんと人とつきあいたい」

もっと相手の立場や気持ちを考えてから、行動するように心がけたいと思います。よい勉強になりました。



南2丁目

- 9月16日 10:00~11:30
- 南2丁目公民館 ■ 参加者:15名
- 視聴DVD「あいサポートステップアップDVD」

内部障がいなど、いろいろな障がいがあることが知れて良かったです。目配り、気配り、心配り、ちょっとした配慮が必要だと感じました。



島川

- 9月15日 13:30~15:30
- 島川公民館 ■ 参加者:10名
- 視聴DVD「あいサポートステップアップDVD」

相手の立場になって考えることが大切だと感じました。声のかけ方や配慮の仕方が大事だと思いました。



茶屋4区

- 9月9日 10:00~11:30
- 茶屋4区公民館 ■ 参加者:15名
- 視聴DVD「夢のつづき」

高齢者の問題は他人事ではないことを感じました。家族との関係や自分のこれからの生き方など、今一度考えたいと思いました。



県外視察研修(公民館共催事業)

- 日付:平成30年7月9日(月)
7:30~18:30
- 場所:兵庫県神戸市・赤穂市
『しあわせの村』
『海洋科学館塩の国』



「県外研修に参加して」

最初の研修先「しあわせの村」は屋内の充実した施設と樹木や花に囲まれて手入れも行き届いた庭園に感心しました。市民が恵まれた環境で利用できるすばらしい施設で、利用者も多いとのことで神戸市の福祉行政に対する力の入れ方を実感しました。

午後の研修先「塩の科学館」では塩田における塩づくり復元施設の見学で、炎天下での過酷な作業の実態と塩づくりの大切さを認識しました。

往復のバス旅行を楽しく盛り上げてくださったスタッフの皆さんにお礼申し上げます。

コクヨ前 作野 友康



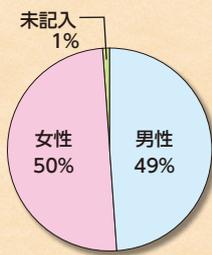
朝早くから気持ちそわそわと集合して、お茶やお菓子もいただいて、すっかりバス遠足気分が出発しました。しあわせの村は、大規模でいろんな施設が共存しています。思わずこんな所で暮らしたらいいと夢気分を味わい、みんなのしあわせを願うおとぎの国みたいでした。赤穂塩の国では、塩づくりの歴史がわかり、昔の人の辛抱強さに、少し気が遠くなる感じもしました。バスの道中では、クイズやゲームで脳トレもあり、お楽しみの昼食は、美味しい花籠定食をいただきました。心身共に満足の研修をありがとうございました。

(匿名希望)

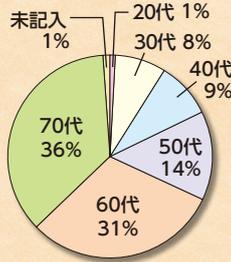
アンケート結果

『思いやりあふ』

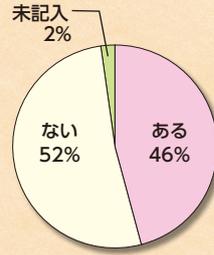
●参加者性別



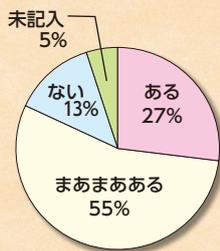
●参加者の年齢



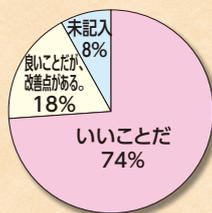
●いままで小地域懇談会へ参加された事がありますか?



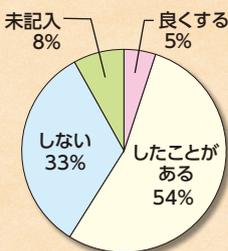
●あなたは人権問題に興味がありますか?



●小地域懇談会を開催することについて、どのように思われますか?



●家庭で人権についての話をされますか?



南団地

- 9月8日 19:00~20:30
- 南団地公民館 ■ 参加者:17名
- 視聴DVD『あいサポートステップアップDVD』

自分の行動を見直すいい機会になりました。障がいの種類が思う以上に多く対応も全て違うことがわかり、とても参考になりました。



駅前1区・駅前2区

- 10月21日 9:30~11:00
- 駅前1区公民館 ■ 参加者:15名
- 視聴DVD『老いを生きる』

地域で支え合っていくことが大切だと感じました。自分ひとりで抱え込まず、周囲に頼ることも必要だと思いました。



平成31年度 小地域懇談会 開催町区

- ・松ヶ丘・茶屋1区・茶屋2区
- ・茶屋3区・二本松・浜
- ・新川・井津水・さざなみ
- ・駅前3区・大石橋・コクヨ前
- ・南通り

小地域懇談会の改善点

- ①もっと多くの参加が必要だと思う。
- ②参加者が限られており、世代を受け継ぐ若者が問題意識を持って参加できるようなものとなって欲しい。

人権研修会(公民館共催事業)

- 日付:平成30年12月2日(日) 10:00~11:30
- 場所:湖山地区公民館
- 演題:あいサポーター研修
- 講師:鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局 障がい福祉課 河上 久美 さん



～研修の目的～

障がいのある人もない人も「ともに生きる社会」をつくる



- このような研修を受け、正しい知識を持つことが大切だと思いました。
- あいサポーターとして、出来ることは進んでやりたいと思いました。(アンケートより)

県外視察研修(公民館共催事業)

- 日付:平成30年5月16日(水) 9:00~18:00
- 場所:島根県松江市鹿島町 『島根原子力発電所』 『島根原子力館』見学
- 普段、何気なく使っている当たり前になっている電気について考える一日となりました。
- 原子力発電は、廃炉まで考えると将来へのツケがあまりにも大きいと思いました。(アンケートより)



平成30年度 活動報告

《湖山地区人推協活動》

日程	項目	参加人数
4月23日(月)	理事会	7
5月8日(火)	総会	31
5月8日(火)	小地域懇談会 説明会	16
7月9日(月)	県外現地研修	34
10月1日(月)	理事会	6
12月2日(日)	人権啓発研修会	36
12月2日(日)	理事会	7

《湖東ブロック人推協活動》

日程	項目	参加人数
4月6日(金)	総会	3
8月10日(金)	人権啓発研修会打合せ会	3
9月2日(日)	人権啓発研修会	28
12月4日(月)	会長研修会	3
1月19日(土)	推進員研修会	31
3月8日(金)	総会	4

《鳥取市地区人推協連合会・県人推協活動》

日程	項目	参加人数
5月10日(木)	第38回鳥取市地区人権啓発推進協議会連合会総会	4
6月22日(金)	推進員研修会(選択講座)	1
6月27日(水)	会長研修会	1
7月11日(水)	推進員研修会(選択講座)	1
7月21日(土)	推進員研修会(選択講座)	1
7月27日(金)	推進員研修会(選択講座)	2
8月8日(水)	第43回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会	5
8月21日(火)	第45回人権尊重社会を実現する鳥取市民集会	6
9月5日(水)	推進員研修会(選択講座)	3
9月8日(土)	推進員研修会(選択講座)	2
9月12日(水)	推進員研修会(選択講座)	2
11月16日(金)	推進員全体研修会	3
11月17日(土)	推進員全体研修会	1



湖東ブロック 研修会

推進員研修会

■平成31年1月19日(土) 14:00~15:40
 場所: 湖山地区公民館
 講演: 「子どもたちのネット事情」~ネット上での人権問題~
 講師: 鳥取県ケータイ・インターネット教育推進員 岡本 三千代さん



- これからの子どもたちのネット依存、ゲームのやり過ぎなど考えることがたくさんあると思いました。
- インターネット事情がよく理解できる内容でした。(アンケートより)

人権啓発研修会

■平成30年9月2日(日) 14:00~15:40
 場所: 湖山地区公民館
 テーマ: 「拉致問題を考える」
 講演: 「拉致被害者の人権、家族の思い」
 講師: 松本 孟さん
 (米子市出身の拉致被害者 松本 京子さんの兄)



- 「こんな問題があるのだ。という関心を持ち続けてほしい」と言われた言葉が印象的でした。一人でも多くの人「絶対解決しなければならぬ」という強い思いが、重要だと改めて強く思いました。
- 人が生まれながらにもっているはずの「人権」。その人権が侵害されている。この「拉致問題」は、決して許されないことだと痛感しました。苦しんでおられる方がたくさんおられるということをいつまでも忘れてはいけません。
- 拉致がなかったら、普通に穏やかに暮らせる人たちが、思いもよらない人生を歩むことになり、本当に悲しく思います。なかなか難しいことだと思いますが、一目でもあうことが出来たらいいのと思います。
- 今回の松本孟さんの話の中で、ある日、突然に家族が失踪(後に拉致と判明)となったときの家族の思いに触れることができ、仮に自分の家族であったら個人で解決することができない状況の中で40年間も我慢することができたのだろうかと思いました。この拉致問題を早期解決していくためには、私たちが拉致問題を知り、私たち自身の問題として早期解決してほしい声を国や行政に届けていくことが必要であることを改めて感じました。

(アンケートより)

平成30年 鳥取市人権標語入賞作品

《小中学生の部》

「ちがっても みんなともだち いっしょだよ」
 「みとめ合おう 人とのちがいが 大切に」
 「胸の奥 見えないからこそ 思いやる」

《企業の部》

「違いは個性 認める努力と 見守る気持ち」
 「「これが普通」 誰かにとって 「それが苦痛」」
 「違いを受け入れ 違いを活かす 多様な社会 これいいね!」

今年度も各町区の人推協の活動が計画通り無事終了することができ、ありがとうございました。湖山地区人推協の小地域懇談会では、参加者の減少や固定化、世代の受け継ぎなどの会場でも問題視されたり、開催内容の見直しが必要となっていました。近年人権問題は大きく変化してきました。人権は大きく変化するのではなく、湖山地区で生活している住民として日々を生きている中で思っている問題意識を皆さんと話し合うことが第一歩となると思います。

編集後記